

平成30年度 栃木県助産師会 第5回研修会（午後の部）

「周産期における遺伝学と遺伝看護学の最新情報」

「無侵襲的出生前遺伝学的検査（non-invasive prenatal genetic testing; NIPT）」が標準診療となります。カウンセリング体制が充実をその理由の一つとしていますが、妊娠期を迎える女性たちは、妊娠初期から胎児診断という選択肢と向き合い、戸惑い、悩んでいます。また、妊婦健診で日々行われている超音波検査も出生前診断の一つです。これらは、妊婦と家族に安心というよりも不安と悩みをもたらしています。

周産期医療に働く者として、最新情報を知り、十分理解することは重要です。妊婦と家族に対する適切な説明や支援について、一緒に考えていきましょう。

日時：平成30年7月22日（日曜日）13:00～16:10（12:45から受付）

場所：自治医科大学看護学部大教室Ⅳ（南棟3階）

講師： 中込さと子（山梨大学大学院総合研究部成育看護学講座 教授、
日本遺伝看護学会 理事長）

スケジュール：

13:00～	開会のあいさつ（会長 成田）
13:05～14:35	「周産期における遺伝学と遺伝看護学の最新情報」講義（1）
14:50～16:05	「周産期における遺伝学と遺伝看護学の最新情報」講義（2）
16:05	閉会あいさつ

参加費：会員 3,000 円（栃木県助産師会会員（うち、センター登録会員 1 割引き）
日本助産師会会員 4,000 円、 非会員 5,000 円
学生：無料 *日本助産師会継続教育ポイント（一般）2 単位（申請中）

参加申込み：裏面の申し込み用紙（あるいは HP からダウンロードした申込書）
にご記入後、研修会担当まで、FAX あるいはメールでお申し込みください。

当日参加もお受けします。

申込み先：一般社団法人栃木県助産師会
Fax：0285-58-7516
Mail：maternity@jichi.ac.jp

